

イベント
 クスクス付き先行上映イベント
 シネマサカバVol.0 ～クスクス スマイル!～
8/29 (月) Open:18:30 Start:19:00 (End:22:00 予定)
 場所: KONTACTO EAST STUDIO
<http://kontakt.jp/>
 料金: 4500円 (映画鑑賞+クスクス料理+グラスワイン1杯付)
 ゲスト: 口尾麻美+上川真弓 (Cous Cous Smile Project)
 参加方法: 事前のご予約が必要です。こちらからお申し込みください。
<https://reserva.be/kontakt-east-studio>
Cous Cous Smile Project
 クスクスの魅力をもっと知ってもらいたい。料理研究家 口尾麻美、アフリカ料理店経営 上川真弓による「クスクス推進プロジェクト」
<https://www.facebook.com/Cous-Cous-Smile-Project-401545156698576/>

イベント
 公開直前トークイベント
 「団地団」によるフランス団地映画解説」
8/31 (水) Open:19:30 Start:20:00 (End:22:00 予定)
 場所: 下北沢B&B <http://bookandbeer.com/>
 ゲスト: 大山巖×速水健朗×山内マリコ
 料金: 1500円+1 drink order
 参加方法: オフィシャルサイトからご予約下さい。
<http://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01066cycynab.html>
団地団 大山巖 (団地写真家)、佐藤大 (脚本家)、速水健朗 (ライター)、今井哲也 (漫画家)、久保寺健彦 (作家)、山内マリコ (作家)、稲田豊史 (編集者) による団地好きユニット。書籍「団地団 ～ペランダから見渡す映画論～」発売中!
https://twitter.com/danchi_books

メルキュールホテル銀座東京
ピストロ レ シャンソン
 期間限定特別メニュー「羊のクスクス」が登場! こちらのメニューをご注文の上、映画の半券をご提示いただくとお好きなセットドリンクが一杯サービス!
 期間: 9月3日 (土)～9月30日 (金)
 中央区銀座2丁目9-4 メルキュールホテル銀座東京2F
<http://mercureginza.jp/restaurant-bar/>

タイアップ
La maison de Cous Cous
ラ・メゾン・ド・クスクス
 クスクスを食べに出かけよう!
 浜松町のクスクス専門店にて驚きのスペシャル・プライスが実現! 映画の半券ご提示で、ランチのクスクスメニュー全品ワンコイン500円! ディナーのクスクスメニューは全品半額でご提供!!
 期間: 9月3日 (土)～9月30日 (金)
 港区芝公園2-10-4 浜松町ウエストビル1F
<http://cous-cous.tokyo/>

来場者プレゼント
 対象劇場: ヒューマントラストシネマ有楽町 / 新宿シネマカリテ / シネ・リーブル池袋 / 川崎チネチッタ
 フランス・パリ発の紅茶専門店 THEODOR (テオドー) よりティーバッグをプレゼント!
 (数量限定・なくなり次第終了) ※配布方法は各劇場にお問合せください。提供元: テオドー・ジャパン
2日目 9/4 (日)
 フランス・アルザス地方に本拠地を置く製紙メーカー「クレールフォンテーヌ」のカバーブックをプレゼント! (数量限定・なくなり次第終了) ※配布方法は各劇場にお問合せください。※色はお選びいただけません。提供元: クオパディス・ジャパン (株)

マダム・ハミダのおもてなしクスクスレシピ
 劇中で迷子の宇宙飛行士にマダム・ハミダがふるまう「クスクス」料理。鑑賞後にきつと食べたいくなるこのおもてなしの一品をイメージした口尾麻美さん (料理研究家) 監修のアルジェリア風クスクスレシピを劇場用パンフレットにて掲載!
 協力: PARIS mag

「宇宙飛行士連れてきました」割引
 宇宙飛行士グッズ (宇宙飛行士モチーフのアクセサリー、洋服、雑貨など) を劇場窓口にお持ちいただいた方、当日料金から一般300円引き、大学・専門生200円引き致します。ご自身が宇宙飛行士だという方はもちろん宇宙服を着てきてOK! NASAへの秘密は厳守致します。
 ※自己申告制です。必ずチケットご購入前にご申告ください。
 ※お連れ様1名様まで対象。※サービスデー・前売鑑賞券・その他割引との併用不可。
 ※デジタルの画像や本作のチラシは対象外とさせていただきます。
 ※一部劇場のみ、実施劇場はオフィシャルサイトにてご確認ください。画像提供: 有限会社ガーグル

監督: サミュエル・ベシエリ 出演: イザベル・ユベール/ヴァレリア・ブルーニ・デスキ/マイケル・ピット/ジュール・ベンシェリ/ギュスタヴ・クルヴァン/タサディット・マンディ
 提供: ミモザフィルムズ/シンカ 配給: 宣伝: ミモザフィルムズ 宣伝協力: テレサ/ポイント・セット 後援: 在日フランス大使館/アンステイチュフランセ日本 協力: ユニフランス
 2015年/フランス/フランス語・英語 アラビア語/100分/カラー/スタンダード/ドルビー5.1ch/DCP 原題: Asphalt 字幕: 横井和子
 © 2015 La Camera Deluse - Maje Productions - Single Man Productions - Jack Stern Productions - Emotions Films UK - Movie Pictures - Film Factory (C) www.asphalte-film.com

9.3 sat ロードショー! **ハッピーな**
 特別鑑賞券 ¥1,500 (税込) 絶賛発売中 (当日一般 ¥1,800 のところ)
 劇場窓口でお買い求めの方に、「オリジナルポストカード」(数量限定) ※一部劇場を除く
 有楽町イシア イトシアプラザ4F 有楽町シネマグループ ヒューマントラストシネマ有楽町 03-6259-8608 www.ttcg.jp
 JR新宿駅南口GAP並ビ NOWAビルB1F 新宿シネマカリテ 03(3352)5645 <http://qualite.musashino-k.jp/> モーニングショー
 池袋駅西口・東武池袋線・丸の内線池袋8F 池袋シネマグループ シネ・リーブル池袋 03(3590)2126 www.ttcg.jp
 JR川崎駅東口 京浜東北線川崎駅中央口 川崎チネチッタ 044-223-3190 cinecitta.co.jp

▶9.10 [大阪] シネ・リーブル梅田 06-6440-5930 ▶9.10 [千葉] USシネマ千葉ニュータウン 0476-48-2126 (音声案内) ▶9.24 [愛知] 名演小劇場 052-931-1701
 ▶10.1 [宮城] フォーラム仙台 022-728-7866 ▶10.8 [兵庫] シネ・リーブル神戸 078-334-2126 ▶10.29 [岐阜] CINEX 058-264-7151 ▶11.5 [沖縄] シネマパレット 098-869-4688
 ▶11.12 [神奈川] シネマ・ジャック&ベティ 045-243-9800 ▶11.26 [北海道] シアターキノ 011-231-9355
 ▶近江 [山形] フォーラム山形 023-632-3220 [福島] フォーラム福島 024-533-1515/024-533-1717 [神奈川] 川崎市アートセンター 044-955-0107 [新潟] シネ・ウインド 025-243-5530
 [新潟] 高田世界館 025-520-7442 [新潟] 十日町シネマパラダイス 025-752-7505 [京都] 京都シネマ 075-353-4723 [広島] サロンシネマ 082-962-7772
 [愛媛] シネマナティック 089-933-9240 [福岡] KBCシネマ 092-751-4268 [宮崎] 宮崎シネマ 0985-28-1162 はが全国順次公開

フランス、郊外の団地。
 不器用な3組の男女の出逢いと
 奇跡のストーリー。

愛は突然降ってくる

第68回
カンヌ国際映画祭
特別上映作品

第41回
セザール賞
脚本賞ノミネート

第26回
ストックホルム映画祭
国際批評家連盟賞受賞

アスファルト

Asphalte

言葉は通じなくても、求めれば人は人と心を通わすことができる。
そう信じることで、無機質なコンクリートの団地にも**奇跡は起きるのだ**。
そんな優しい気持ちになれる素敵なファンタジーだった。

是枝裕和 (映画監督「海よりもまだ深く」)

誰も傷つけず、誰も追い込まず、わずかな誇張もないのに、
喜怒哀楽のすべてが、鮮烈にコラージュされる。
こんなに軽やかなのに、こんなに重く記憶に染み込む映画はなかった!

齋藤 薫 (美容ジャーナリスト/エッセイスト)

メチャクチャ好みでした。
少年も老女も冴えないおじさんもくたびれたおばさん(2人)も
精悍な若者も、俳優さんの表情一つ一つがとても良いです。
薄暗い団地の一角から軽々と日常を飛び越えていく、

ちょっと不思議なホラ話。

こんな短編集が漫画で描けたらなあと思います。

今井哲也 (漫画家「ぼくのよあけ」)

人生のつまづきやほころびを、
ユーモアと美味しい食事で乗り越えようとする、
フランス人気がいいなあ。

映画に出てくるクスクスは、振舞われた側はもちろんだけれど、
作る側も料理しながら元気になっているのかな。
そんな気分のする優しい映画。

上川真弓 (アフリカ料理店「ロス・バルパドス」経営
/Cous Cous Smile Project主催)

毎日 猫に振り回されている自分って、
この映画の中の誰かのような気がした。

人生もこの映画のように、
大げさな涙や感動や爆笑でなく、
可笑しみがほしいものだった。

保坂和志 (作家)

フランス
映画界の新星
ジュール・
ベンシエトリ

押し付けがましくないユーモアが
すごく心地いい。
今後好きな映画はと聞かれたら
これを挙げる。

小田 厚 (漫画家「団地ともお」)

人が誰かを想いながら生きることの大切さ。
それを静かなユーモアで感じさせてくれる、

とてもキュートな一本!

LiLiCo (映画コメンテーター)

ちよっぴり
Photoマガジンを1ページずつ捲るような個性的で楽しい世界を、
じっとみつめているうちに**あなたはきっと泣いてると思います**。

風吹ジュン (女優)

団地のすすけっふりと人々の奇妙な暮らしぶり。
感触はザラッとしてるのにいつの間にか引きこまれて、物語はどんどん心に染みこんでくる。
いい映画は数あるけど、**こんなに「この映画好きだ!」と思えた作品は久しぶりかも**。
出てくる人がみんな変でとても愛らしい、人間賛歌 in 団地。
ジュール・ベンシエトリには、完全に魔法がかかっています!

山内マリコ (作家)

イザベル・ユベールを始めとした俳優たちが本当に等身大と思える佇まいでそこに立っている。
それだけでも贅沢な映画なのに、しかも**洗練を極めたユーモアに満ちているのだ**。
驚くべき展開はあるが、描かれる感情に余計な過剰さはない。シンプルなのに複雑な迷路には、
ただ愛が満ちている。こんな団地に住んでみたい。

深田晃司 (映画監督「淵に立つ」)

こんな、ささやかで、つましいお話こそ、心にずうーっと残るんだなあ。
おっきな愛が団地を包み込み、孤独な一人一人を何気なく結びつける。
嘘だって、勘違いだっていい、ただ人と繋がっていたいと願わずにはいられない。

軽やかで滑稽であったかい、真のお洒落作!

杉野希妃 (女優/映画監督/プロデューサー)

灰色の地味な映画…と思っているうちに、
気づいたら号泣していた。
声高に語られることのない繊細で美しく、
だからリアルな真の絆の物語

光野桃 (作家/エッセイスト)

クスクスは温かい合い言葉。
宇宙飛行士にクスクスを振る舞うシーンが印象的。
国や立場、言葉の違いを超え、
通じ合える力がクスクスに。

様々な人間模様にクスクスと笑えるシーンが癖になる映画。

口尾麻美 (料理研究家/Cous Cous Smile Project主催)

四角い窓は覗き穴
そっと静かに見守りたくなるような…
出会いはドラマチックでキラキラしたものばかりじゃない、
恋や愛だけが運命ではない。

**知らない誰かだから、
開けられる心の扉もあると思う。**

白田あさ美 (女優)

(順不同・敬称略)